

山盛り茶話ん

第14弾



今回は昭和30年代を中心に当時の写真を載せてみました!!
皆さん懐かしい物などあったでしょうか...!!

「東京タワー」★

1958年(昭和33年)10月14日竣工、12月23日に
完工式が開かれました
高さは333m^ㇿ

正式名称は「日本電波塔」です



公園での紙芝居 ←



「ローラー式」→「二層式」→「全自動」

漫画少年



★「漫画少年」★

昭和22年12月から昭和30年10月にかけて
学童社から発行された日本の漫画雑誌

当時の掲載作品: :) ジャングル大帝

火の鳥・ドンマイ君・二級天使など



お月見



月見(つきみ)とは

満月など月を眺めて楽しむこと。
観月(かんげつ)とも称する。

日本では特に旧暦8月15日と旧暦9月13日に
月を鑑賞することを指す。前者の夜、または月の状態を

「十五夜」、「中秋の名月」、「芋名月」、後者のを「十三夜」、「後の月」、「栗名月」とも呼ばれます。月見行事のルーツはよくわかっていませんが、最近の研究によると、中国各地では月見の日にサトウを食することから、もともとはサトウの収穫祭であったという説が有力となっています。その後中国で宮廷行事としても行われるようになり、それが日本に入るのは奈良～平安時代頃のようにです。月見の日には、おだんごやお餅、スキ、サトウなどをお供えて月を眺めます。

★お月見の日は、なぜ毎年5日5日?

お月見は旧暦で行う行事です。旧暦(太陰太陽暦)は、月の満ち欠けで日付を決めるので、現行の太陽暦(グレゴリオ暦)とはシステムが異なります。そのため両者の日付には、まったく関連がなく、従って月見の日付(旧8月15日、旧9月13日)も年によって一定していません。

2011年の月見の日は、旧8月15日-9月12日、旧9月13日-10月9日
です。

編集後記



「山盛り茶話ん」が始まってから1年が経ちました!!

いつも読んでいただき、ありがとうございますm(=_)m
これからもっと多くの方に見ていただけるよう、良い「山盛り茶話ん」
にしていきたいです!! ◎ 今回の裏面ではお月見について書き
ました。各事業所ではお月見の夜、秋のレクリエーションを考えて、野田・橋口
います。